

社会福祉法人 JA いずも福祉会さんに、

健康づくりの取組について聞きました!



事業所について

■業 種 障がい者支援・高齢者介護

■従業員数 188 人

■事業所の紹介

事業所の紹介当法人は、誠意・奉仕・責任感・規律・守秘・ 向上・共感の7つの基本理念で利用者様やご家族の立場になり 専門性と確かな技術で心のこもったサービスを提供しています。



Q.健康づくりについて、どのように考えているの?

健康診断で所見のある職員が多いことが気になっていました。ただ、**所見があっても放置せずに再検査、精密検査を受けてもらうことが大切**だと考え、「受診してね」「検査受けた?」と声掛けやフォローをするように心がけています。また、空いた時間にストレッチに取り組んでもらえるよう、媒体を貼っています。ゆくゆくは、**職員が自分自身で健康について考えてもらえれば**と思っています。



Q.取り組むにあたって意識し、工夫していることはある?

介護職員は勤務中常に動いていますが、**空いた時間にストレッチなどを意識してもらうような取組を続けています**。介護業務にあたり職員が無理なく行うためにも、声掛けが大切だと思います。合わせて研修は職員の要望や研修委員などで決め、**要望などが現場に形になって返ってくるようにしています**。



O.安全衛生委員会はどんな体制?

法人6施設それぞれが月に1回開催しているものに加え、各施設の代表者が集まり 共有する場も持っています。安全衛生委員会には**看護師、栄養士、事務員など多職 種が関わっており様々な視点で**、インターネットも活用しながら、感染症など季節 ごとの注意点もふまえて話をしています。



Q.しまね☆健康づくりチャレンジ月間に取り組もうと思ったきっかけは?

最初はチラシが届いたことがきっかけです。「やるからにきちんと最後までチャレンジしよう!」と**安全衛生委員会で一致団結しました**



Q.しまね☆健康づくりチャレンジ月間に取り組んでどうだった?

健康を意識する取組、部署・事業所内でコミュニケーションに繋がりとても良かったです。 毎日となると難しいとの意見もありましたが、職員の**意識付けになった**と思います。





今後に向けて

「健康」は運動だけでなく、「食事」「人とのコミュニケーション」も取組→声掛けを通して大切だと解りました。今後は、多少の費用・時間が掛かっても 1 人ひとりが「楽しく意識をもって」健康づくりに取り組めるようなことを考えていくことが必要だと思います。

社会福祉法人 JAいずも福祉会さんに、

健康づくりの取組について聞きました!



事業所での取組の様子

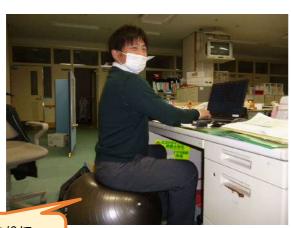


全員で体操もしています。 コミュニケーションにも つながっています!











椅子の代わりに バランスボール!